令和７年度補正予算　重点支援地方交付金の活用状況について
宮城県名取市

＜令和８年3月時点＞

■実施状況

交付限度額	6億8,135万円
うち令和７年度　交付決定額	5億8,720万円（86%）
うち令和８年度　交付決定額	－
残額	9,415万円（14%）

■主な事業概要　※規模の大きい事業を最大５つ程度を記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆消費者生活支援事業　事業費：3億7,963万円　**※食料品特別加算を活用**
　米を始めとした食料品等の高騰が続いていることを踏まえ、名取市民全員に、1世帯当たり、10,000円分の電子地域通貨を配布する。

◆水道料金減免事業　事業費：2億4,000万円
　市内の水道契約者（官公庁除く）に対して、令和8年1月～3月請求分の水道料金のうち基本料金部分を減免。

◆省エネ家電買い換えキャンペーン事業　事業費：1,603万円
　古い家電をより省エネ性能の高い家電に買い換えることで、市民への省エネ・省資源の意識高揚及び市域全体での温室効果ガス排出削減を図るため、対象の家電を買い替えた市民に、50,000円分の電子地域通貨を贈呈する。

事業者支援

◆障害者等施設原油価格高騰対策補助金　事業費：1,323万円
　市内障がい者等施設に対し光熱費等高騰分の支援として、1事業所当たり80,000円を給付することで、事業継続を図る。

◆高齢者施設価格高騰対策支援金　事業費：802万円
　市内高齢者等施設に対し光熱費等高騰分の支援として、1事業所当たり80,000円を給付することで、事業継続を図る

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定